

# インターンシップフェス以降のイベント

## 2017いしかわインターンシップ スケジュール

### 県内で開催するイベント一覧

- 7月 企業家×学生交流会
- 8月 Uターン就職経験者×学生交流会
- 9月 青空BBQ交流会
- 11月 女性社員×女子学生交流会
- 12月 冬のインターンシップフェス
- 1月 檄アツ! 寄せ鍋交流会

### 県外で開催するイベント一覧

- 4/8 Welcome Party @Tokyo
- 5/20 2017インターンシップフェス @東京
- 8月 いしかわ×はたらく 本音ランチ会 @東京、京都、名古屋
- 10月 各回のテーマ(予定)
- 12月 【8月】Uターンしたホンネ  
【10月】恋愛・子育て・女性のホンネ(女性限定)  
【12月】就活のホンネ 【2月】民間vs公務員のホンネ
- 2月

## 交流会

就職活動や働くことに関する様々な疑問を企業の若手社員により深く、詳しく聞くことのできるのが交流会です。石川県内のほか、東京、関西など県外でも開催しています。

[ 昨年実施例 ]



いしかわではたらく様々な可能性を語り合う「アントレプレナーズNIGHT」



Uターンの不安や疑問に答える「Uターン交流会」



企業の方に就活や働くことへの様々な疑問をぶつける「就活キックオフ交流会」



女子ならではの悩みを気軽に相談できる「プレ☆シューカツ女子会」

## 冬のインターンシップフェス

12月に産業展示館4号館で開催。主に2月からの冬期休暇中に実施されるインターンシップに関する説明を企業の方から直接聞くことのできるイベント。3年生にとっては就職活動前最後のインターンシップの機会です。



## 石川県若者就職情報総合ポータルサイト ジョブNAVI石川

石川県内に事業所を置く企業、約380社の最新情報を掲載！  
各種交流会や就活イベントにもこちらから直接お申込みできます。  
まずは「ジョブNAVI」に登録しよう！

### ジョブNAVI石川 3つの利用POINT！

- 1 幅広い企業が掲載！  
石川県内の企業情報を多数掲載
- 2 企業エントリーも可能！  
気になる企業へのエントリーや会社説明会への申込みもできる！
- 3 先輩の本音が聞ける！  
先輩が語るインタビュー記事も掲載



### スマートフォン 完全対応！

いつでもどこでも最新情報をCheck! 登録もスマホから!



# “いしかわで働く”を体験 いしかわインターンシップ 2017

[ お問い合わせ先 ]

いしかわ就職・定住総合サポートセンター  
ILAC Ishikawa Life And Career Total Support Center

ジョブカフェ石川 インターンシップ担当

TEL. 076-235-4535

MAIL. internship@jobcafe-ishikawa.jp

■ 金沢センター

〒920-0935 金沢市石引4-17-1 石川県本多の森庁舎1階

http://www.jobcafe-ishikawa.jp/index.php?page\_id=384

主催：石川県・ジョブカフェ石川・いしかわ学生定着推進協議会

共催：(公財)石川県産業創出支援機構、(一社)石川県経営者協会、石川県商工会議所連合会、石川県商工会連合会、石川県中小企業団体中央会

# インターンシップとは？

## 在学中に学生が自分の専攻や将来のキャリアと関連した就業体験を一定期間行うことです。

「職場の雰囲気」や「先輩社会人のナマの声」に実際に触れることで、学生の皆さんは次のような事柄を得ることができます。  
まずはインターンシップに参加しよう！

- ①将来、どこで・何をして・どのように働き、生活していくのか、具体的なイメージ（就業観）を養うことができる
- ②勉強していることが社会生活でどのように活きるのかを知ることで、研究や勉強に対するモチベーションを高めることができる
- ③他大学の学生や企業の方との交流を通じ、自分の足りないところを知ることができる



「自分自身の成長のためにも、できるだけ5日間以上のプログラムに参加しよう！」

## いしかわインターンシップに参加するには

フェスもwebも  
ジョブNAVIから  
エントリー



### step1 いしかわインターンシップフェス 5月13日(土) 産展4号館

5月13日(土)に産業展示館4号館で開催。主に8月からの夏期休暇中に実施される、インターンシップに関する説明を企業の方から直接聞くことのできるイベントです。「働く」ってどんなこと??の疑問に答えるインターンシップが多数。はじめの一步はここから始めましょう。 ※京都からは直行バスもです。

インターンシップフェス@東京 5月20日(土) ILAC 東京



### step2 Web マッチング 6月1日(木) スタート

インターンシップフェスで1社、Web マッチングで1社のマッチングができます。県外の大学に通う学生もジョブNAVIから申込みができます。

フェスに参加できなかった学生はここからスタート!

#### 覚書・誓約書

覚書

2017いしかわインターンシップ参加大学と参加企業間に締結されているものと見なし、書面の取り交わしは行いません(ジョブカフェ石川HP掲載)  
[http://www.jobcafe-ishikawa.jp/static/hp\\_pdf/internship/gakusei/seiyakusyo.pdf](http://www.jobcafe-ishikawa.jp/static/hp_pdf/internship/gakusei/seiyakusyo.pdf)

誓約書

学生がHPからダウンロードし、参加企業にインターンシップ参加初日に提出  
[http://www.jobcafe-ishikawa.jp/static/hp\\_pdf/internship/gakusei/oboegaki.pdf](http://www.jobcafe-ishikawa.jp/static/hp_pdf/internship/gakusei/oboegaki.pdf)



### step3 事前講習会

参加前の目標設定やビジネスマナーの確認を企業の方と一緒に実践型の講習会です。



### step4

#### インターンシップ実習

### step5

#### 事後報告会

目標の達成度や習得した事柄について確認した後、ディスカッションを通じて、社会人基礎力の習得に向けてブラッシュアップを図っていきます。



## いしかわインターンシップの提供するインターンシッププログラム

対象者 大学1～就職活動前の学生

### 通常プログラム:2日間以上の就業体験プログラム

目標を決めて就業体験に取り組むことで、より学びの深いものとしていきます。専攻分野との関連性や職業適性など、就職活動前に「自分の将来」について真剣に考えることで、成長を実感できるプログラムです。

### ■ジョブカフェ連携プログラム:5日間以上の就業体験プログラム(事前・事後含む)

(目標設定→目標達成に向けた就業体験→成果報告→担当者との振り返り)

目標達成に向けて、ジョブカフェと企業と一緒にサポートします。手厚いフォローが受けられるプログラムで、成長を実感してみませんか。

こんな学生におすすめ!

将来の就職活動に備え、企業・業界のことを知りたい学生

### 学生団体や地域課題に取り組むプログラム

#### ■住民共創による「未来の地域づくり」を応援するプログラム

県内の市町で「未来の地域づくり」に関心のある学生を応援するプログラムです。地域住民とのネットワークの構築も含め、住民を通じて座学では得られない様々なことが学べます。住民と共創によりアイデアを出し合いながら、内容に応じて、事業化を検討していきます。詳しくはこちらから→「いしかわには夢がある」  
<http://ishikawadream.org/>



こんな学生におすすめ!

新しい活動をしてみたい学生、地域に興味のある学生

#### ■N-project

能登に恋した大学生たちで酒米からオリジナルのお酒を造り、そのお酒に想いを託した能登・農業・日本酒の魅力を若者に向けて発信。  
<https://www.facebook.com/Nprojectpage/>

### 1DAYプログラム

実際に「働く」体験をすることで、職場の雰囲気や仕事内容を知ることで、自分の将来を考える「きっかけ」となります。就職活動の前に社会人基礎力の習得を目指しましょう!

※社会人基礎力とは「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の3つの能力より成る「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」を指します。

こんな学生におすすめ!

たくさんの企業と出会いたい3年生、インターンシップ初参加の1～2年生!

## 参加学生の声

## インターンシップ参加前後で働くことに対する意識は変わりましたか?



インターンシップの参加者同士で課題に取り組み、緊張した一方で、課題解決に導くことの達成感を味わった。他大学の学生と課題に取り組む事が初めてであり、協力した学生との交流するきっかけにもなり、お互いに情報交換して楽しめた。



従業員の方々が楽しく生き生きと働いていらっやっって、働くことは楽しいことなんだとも思いました。

変わった 87%

変わらない 13%



自分の弱みと強みについて再確認したとともに、「働く」ということについてもっと勉強しなければいけないと感じた。



大変なことがばかりでなく、楽しみを自分で見つけながら働くということを知った。



社会人と学生の違いを明確に想像することができ、働くことに対する意識が高くなった。

(2016いしかわインターンシップ参加学生アンケート結果より)